

腹痛

「お腹が痛い！！」脂汗をかきながら、うずくまる患者様。突然の疼痛に自分でも訳がわからないといった様子です。



(患者様のご了解を得て掲載させていただいております)

内視鏡を行ったところ・・・いました
「アニサキス (中央・半透明の線状の虫体)」

この患者様はアジの刺身が原因だったようです。アニサキスはアジやサバの内臓に寄生しています。魚が死ぬと虫は魚の筋肉に移動します。新鮮かどうかわから

ない場合は加熱する方がよいでしょう。

感染性腸炎は小腸型、大腸型に分かれます。

1. 小腸型

悪心や嘔吐が起こり、その後下痢が起こります。日本では、魚や貝などで起こる腸炎ビブリオや、冬になるとノロ、ロタウイルスなどで起こるウイルス性の腸炎などがあります。海外ではコレラやチフスなどが集団発生することがあります。

2. 大腸型

腹痛、下痢が主な症状です。牛刺しや鶏肉などの生食で起こることがあります。赤痢、病原性大腸菌、キャンピロバクターなども大腸型です。夏場は肉の生食は避けた方が安全です。

* 今月から内視鏡検査ができるようになりました。ご利用ください。

院長自己紹介

○名前 清水 一郎 S43 年生まれ、51 歳
6 人家族

○出身地 島根県松江市 (錦織圭と同郷)

○経歴 H6 年 九州大学医学部卒業
九大病院、産業医科大学、飯塚病院、九州労災病院などで勤務

H14~H17 マサチューセッツ総合病院勤務
(研究留学・10 報以上の英語論文を執筆)

○趣味 テニス・マラソン
(2016, 2017, 2018 下関海響マラソン参加。ベストタイム 4 時間半)・英語指導
(子どもに 10 年指導)



○専門 日本循環器学会専門医

○資格等 認知症サポート医

医療安全管理者認定医

看護師特定行為研修指導医

英検 1 級 (2018 年)

TOEIC 930 点 (2018 年)

小型船舶免許